

不動産業界特有の紙文化から脱却 請求書処理業務を自動化し、年間約185時間の工数を削減

武蔵コーポレーション株式会社



請求書の正確なデータ化により 処理業務の自動化を実現

収益用不動産の売買・仲介・賃貸管理を手掛ける武蔵コーポレーションでは、仲介業者から受領する紙の請求書の事務処理が大きな負担となっていた。基幹システムや進捗管理システムと業者名や金額、口座情報などのデータ突合を手作業に依存しており膨大な時間を費やしていたのだ。これを解決するためにウイングアークのSPA Cloudを導入。主要項目を記載した請求書をSVF Cloudで作成する際にQRコードを付加しておくことで、確認を終えて返されてくる請求書の正確な再データ化を実現し、大幅な工数削減を実現した。

武蔵コーポレーション株式会社
財務・会計部 リーダー 宮前 篤貴氏
情報システム部 リーダー 福士 頭太郎氏

Summary

概要



背景・課題

- ・ 請求書と基幹システムや進捗管理システムで管理されている支払データに差異がないことをチェックする負荷が大きい
- ・ 取引量や商品が増えるに従い請求書も増えるため、現状の仕組みでは処理が間に合わない



導入のポイント

- ・ 請求書から支払いデータを作成することで入力負荷を軽減
- ・ QRコードに登録されたデータを自動マッチングに利用してチェック負荷を軽減



効果

- ・ 広告料に関する請求書処理で年間トータル185時間の工数削減を実現
- ・ 物件の修繕に関する請求書処理で年間1,000時間以上の工数削減を見込む



SPA Cloud

OCRと文書管理がオールインワンになった文書データ活用クラウドサービス

紙の請求書から 支払い入力用のデータを作成

武蔵コーポレーションでは、2017年にウイングアークのMotionBoard CloudとSVF Cloudを連携させた帳票自動出力の仕組みを構築。これによって従来約15分を要していた契約書類の出力作業時間を2分に短縮し、経験の浅い担当者でもミスなく正しい契約書類をタイムリーに取り揃えられるようにするなど、生産性向上とビジネスのスピードアップを実現してきた。そうした中で新たなテーマとして取り組んでいるのが、請求書にまつわる事務処理の効率化だ。

「現在、多くの仲介業者様から受領した紙の請求書から業者名や金額、口座などのデータを読み取ってシステムに転記していますが、基幹システムや進捗管理システムとの突合を手作業に依存しており大きな負荷がかかっていました」（福士氏）



そこで、2018年9月に新たに導入を決定したのがSPA Cloudだ。決め手となったのは、「SVF Cloudで作成する請求書に、契約情報や仲介業者名、金額、口座情報などの情報を網羅したQRコードを付加する」という提案だ。この方法をとることで、各仲介業者から返ってくる請求書をOCRでスキャンし、Bridgeサービスを用いてSPA Cloudにアップロードすることで正確にデータ化（CSV形式）することが可能となる。

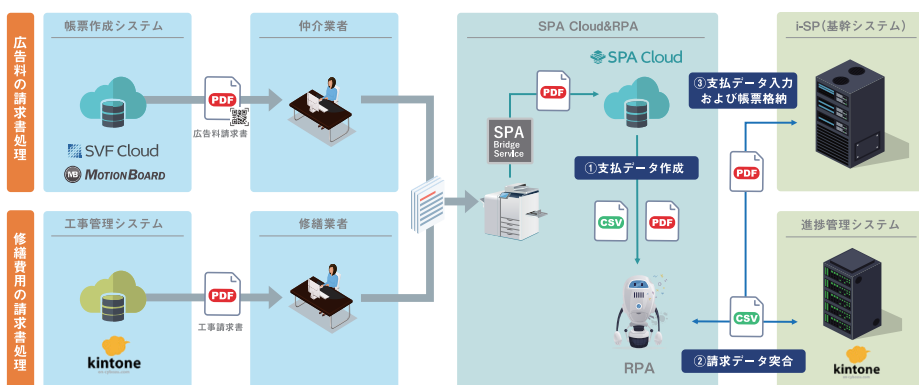
SPA Cloudを活用した請求書の再データ化によって、広告料に関する請求書処理はトータルで約185時間削減

できた。さらに、最近運用を開始した修繕に関する請求書の効率化にも着手している。

「この事業の請求書は記載項目も多くて複雑で、1件あたり15～20分くらい費やしていました。これを現在では5分程度まで短縮しています。年間1,000時間以上の工数削減が見込まれます」（宮前氏）

そして最終目標であるRPAとの連携による自動化が実現すれば、基幹システムや進捗管理システムとの突合時にエラーが発生した際の修正を除いて、人手による作業はほとんどなくなることになる。

SPA CloudとRPAを連携させることで請求書処理の自動化を実現



武蔵コーポレーション株式会社

設立 : 2005年12月
本社所在地 : 東京都千代田区
URL : <https://www.musashi-corporation.com/aboutus/>

収益用不動産の売買・仲介・賃貸管理
個人向け収益用不動産の売買・仲介・賃貸管理事業を展開。リノベーションしたうえで売却や賃貸による収益化を図る「戸建て住宅（別荘）リノベーション」や「バケーションレンタル（貸別荘）」、他の物件仲介・管理会社に向けた建築工事の外販などの新規事業の積極的に展開している。

サイト内でより詳しくご紹介しております。

<https://www.wingarc.com/product/usecase/207.html>

